

令和2年度 大分県自動車（新車）小売業 最低賃金専門部会

1 日時 令和2年10月14（水）午前10時～

2 場所 ソフィアプラザビル 2階会議室
（大分市東春日町17番19号）

3 出席委員（敬称略）

公益代表：荒井 公美、城戸 照子、松隈 久昭

労働者代表：塩月 裕市、日野浦 寛之

使用者代表：市野瀬 勝典、飯田 聡一、岩尾 豊樹

大分労働局：岡本 労働基準部長、幡手 賃金室長、金丸 室長補佐

4 議 題

（1）金額審議について

（2）その他

5 議事要旨

（1）金額審議について

ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。

イ 協議方式について

公労使が別室に分かれ、労使が個別に公益と協議し、金額審議を進めていき、その後全委員が集まり意見集約する方法とした。

ウ 協議要旨

労側委員からは、自動車小売業は他産業と比べコロナ禍の影響が少ないこと、整備士等の人材不足や隣県への労働力の流出を防止するためにコロナ禍でも賃金を引き上げることが重要なメッセージになるとの説明を踏まえた上で金額提示があった。

使側委員からは、他産業に比べるとコロナ禍の影響は少なく、最賃の影響率も低いものであるが、コロナ禍の先行きが不透明であるなど説明を踏まえた上で金額提示があった。

カ 協議結果

意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。

(2) その他

次回の専門部会は、10月19日(月)午後1時から開催することとなった。